

2023年度フィールドワーク研修コースについて

1) 日時：2024年2月29日（木）7：30～17：30 *大雪などの場合は中止

2) フィールドワーク研修コース（案）

- ① 平塚駅南口発（7:30）
- ② 寒川町民センター発（8:00）
- ③ 道志村_大渡水汲み場（湧水）
- ④ 道志村_雄滝・雌滝
- ⑤ 道志村_的様の湧水
- ⑥ 道志村_道の駅どうし
- ⑦ 山中湖村_海馬（昼食）
- ⑧ 富士吉田市_富士山の銘水工場見学
- ⑨ 紅富士の湯（懇親）

[帰路] 東名高速経由 ②寒川町民センター（参加者下車） ①平塚駅南口（解散）

※道志村のコースについては、時間の関係で見学を中止する場合も想定しています。

参加費は無料ですが、昼食代などは個人負担をお願いします。

1) 研修（見学）コース図



2) 「フィールドワーク研修」で訪れるところ

① 相模川の源流「道志七里」を巡る

江戸時代には、激流に揉まれ道志川の瀬を上り下りする鮎は「鼻曲がり鮎」として将軍家へ献上される評判の川魚であった。安政六（一八五九）年に開港した横浜は、人口の急増で水不足が深刻な状態となり相模川からの取水が計画されて明治二十年九月にポンプによる揚水が完成したが、さらに横浜の人口は増え続け、水源を相模川から三キロ上流の道志川弁天淵へ移して自然流下の取水が計画された。明治三十年夏、道志川が横浜水道の水源となり、ここから横浜水道と道志村の深い関係が生れた。

大渡の水くみ場

雄滝・雌滝

的様の湧水



② 昼食は山中湖村「海馬」を予定しています。



② 「富士山の銘水」工場見学



③ 2023年度の振り返りと懇親



2024. 01. 27 相模川湘南地域協議会 中門吉松